

選択と集中を基本にさらなる発展を！

新年明けましておめでとうございます
市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、国内では、東日本大震災や福島原発事故の発生、環太平洋連携協定（TPP）への協議参加表明など、日本の将来を左右する激動の1年でした。

本市では、口蹄疫やゲリラ豪雨といった災害からの復興へ向け、新たな一歩を踏み出そうとした矢先の年明け早々に、中心市街地の老舗デパートが閉店、さらに1月末には新燃岳が噴火し、降灰除去と土石流対策に追われた1年でありました。一方、明るい話題では、市内で初めて都城志布志道路が一部開通したほか、サブシティ構想も順調に進捗するなど、将来の本

市の発展を担う基盤が着々と整いつつあることが実感できた1年でもありました。

さて、これからの地方自治体は、自らの判断と責任において、諸課題に取り組むことが求められています。本市としましても、英知を結集し、行財政改革を引き続き着実に推進し、課題解決に向けた取り組みを実施してまいります。

今年、サブシティ構想における工業団地用地の造成のほか、救急医療センターや市郡医師会病院の用地造成および建築設計など、構想実現に向けて大きく前進いたします。また、都城志布志道路の開通区間が延長されるなど、これまでの取り組みのさまざまな成果が見えてまいります。さらに都城広域定住自立圏構想や環霧島会議といった広域連携による活動も活

都城市長

長峯 誠

発化してきており、すでに日本ジオパークに認定されている霧島ジオパークの世界認定へ向け、本格的に着手する1年となります。

今年も選択と集中を基本に市政を進め、南九州のリーディングシティとしてさらなる発展を期すとともに、突発的な災害に即時に対応できるよう万全の備えを整えてまいります。この1年が、市民の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。年頭のあいさついたします。

2012
新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、平素から市議会の活動に対し温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

議長に就任いたしました、早くも2回目の新年を迎えることになりました。この間、市議会では市政の重要課題の解決に向け、さまざまな視点から活発な議論を行い、より一層の市政の発展と市民の皆様の福祉の向上に最善を尽くしてまいりました。

さて、日本の経済は、昨年3月の東日本大震災、そして原子力発電所の事故に円高も重なり、経済状況が一層悪化するなど、雇用や生活などに不安のある厳しい状況が続いております。本市におきま

しては、一昨年の口蹄疫の影響も消えないうちに、約300年ぶりに新燃岳が噴火し、市民生活をはじめ、商工業や農業など市のあらゆる分野に多大な影響のあった一年でありました。

新都市が誕生して7年目を迎え、都城市では厳しい財政状況の中で、合併合意に基づく各事業をはじめ、災害復旧や景気・雇用対策、都市基盤整備、医療や福祉および教育の充実など、実現に向けて努力していかねばならない課題も多く残されております。

こうした状況の中で、議会といたしまして、より身近な議会、開かれた議会の実現を目指して、今後もし引き続き、地方主権時代における議会の役割を十分認識し、さまざまな議会改革に積極的に取り組んでまいります。

さらに、行政へのニーズが質および量ともますます多様化している今日、効率的な議会運営の下、議会の権能と独自性を発揮し、市民の皆様のご期待にこたえてまいります。市民の皆様により一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様にとりまして、本年が幸多く、実りある飛躍の年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

都城市議会議長

東口良伸

多様化する行政へのニーズに対応！



2011 回顧録



4月

都城志布志道路 五十町一梅北間が開通

2011年は、1月に新燃岳が爆発的噴火をし、降灰被害に悩まされる中、土石流による二次被害を警戒する日々が続きました。そんな中、3月11日に東日本を襲った大震災。自然の驚異をあらためて感じさせられるとともに、それに立ち向かう人々の「絆」、つながりを感じる事ができた1年でした。

また、都城志布志道路の一部開通や、子育てを応援するファミリースポーツセンターのオープン、市立美術館の開館30周年、たちばな天文台の開館20周年など歴史と明るい未来を予感させる1年でもありました。

◎問い合わせ
秘書広報課 23-3174

2011年の主な出来事

- 1月 ◎新燃岳が約300年ぶりに爆発的噴火
- 2月 ◎新燃岳の火山灰を原料に陶器を作製
- 3月 ◎宇都野眺さん(陶芸家)、みやざきの匠に選ばれる
- ◎横山博志さん(都城大弓)、松元博美さん(さつま緋)、県伝統工芸士に選ばれる
- ◎東北地方太平洋沖地震発生
- 4月 ◎都城志布志道路 五十町一梅北間開通
- ◎ファミリースポーツセンターオープン
- 5月 ◎都城盆地博覧会(ボンパク)開催
- ◎ご当地グルメ「都城焼き肉三昧炭火定食」が完成
- 6月 ◎ビーチバレーJBVツアー開催
- 7月 ◎キッズボンパク開催
- 8月 ◎全国高校総合文化祭(福島県開催)で、都城商業高校、高城高校の吹奏楽部と福島県の高校生が協演
- ◎国土交通省九州地方整備局と災害支援協定を締結
- 9月 ◎西中学校弓道部全国制覇

街頭インタビュー



世界で70億人目の赤ちゃん誕生（10月31日生）

上丸梨沙さん
と 魁斗くん

昨年、結婚、出産と忙しい1年でしたが、子どもを授かることで幸せを感じることができました。今年は、楽しみながら子育てをして、子どもには元気に育って欲しいです。



九州少年少女レスリング選手権大会で優勝

園田玲久くん(左)
山元優征くん(右)
あこがれていた金メダリストの吉田沙保里選手に指導してもらい、思い出に残る年でした。また、九州大会で優勝できたので、今年も優勝を目指して頑張りたいです。



南九州大学人間発達学部 子ども教育学科1年

川崎俊枝さん
昨年、南九州大学に入学。将来、保育士の資格を取って児童養護施設で子どもと関わる仕事に就きたいと考えています。今年は、夢に向かって頑張ります。



東日本大震災の被災地で支援活動に参加（JA青年部）

松山龍二さん
被災地支援は、仕事との両立が難しく大変でしたが、家族やたくさんの方の協力で実現することができました。現地では子どもたちの笑顔に逆に元気をもらいました。



都城観光レディー

吉川萌江さん、横山優美さん、浜崎志桜里さん
昨年は、観光レディーの仕事を通して市内で開催されている多くのイベントを知ることができました。今年は、接客などの勉強もしてもらってたくさんの方に喜んでもらいたいです。



8月

国土交通省九州地方整備局と災害支援協定締結



10月

たちばな天文台開館20周年



10月

市立美術館開館30周年



11月

総合防災訓練



1月

新燃岳の噴火



2月

西岳地区除灰ボランティア活動



5月

都城焼き肉三昧炭火定食が完成

- 12月
 - ◎ 菓子野町で玄室が2室ある地下式横穴墓が見つかる
 - ◎ 曾於市や霧島市と口蹄疫などの防疫対策に関する協定を締結
 - ◎ 県内最高齢 胡摩ヶ野スミエさん死去
 - ◎ 都城商業高校女子バレーボール部 春高バレーボール大会出場を決める
 - ◎ 新燃岳噴火災害を想定した総合防災訓練を開催
- 11月
 - ◎ 世界が70億人を突破
- 10月
 - ◎ たちばな天文台開館20周年
 - ◎ 都城市観光レディー決定
 - ◎ 風力発電機、モンゴルで生産開始
 - ◎ 都城島津邸伝承館企画展「柳川立花家と島津家」開催
 - ◎ 市立美術館開館30周年記念「素顔の佐伯祐三と山田新一展」開催